

フランスからのお客様

大阪府 交野市会員

受入れ 5月19日～22日

日本に来て数ヶ月、北海道のゲストハウスなどで働きながら過ごしたというC君は、流暢な日本語を話す22歳の好青年でした。「次は京都のゲストハウスで1か月働きます。それまで大阪の観光をしたいです。」ということで、我が家に3泊しました。お好み焼きが好きというので、焼き方を教えながらホットプレートで一緒に作ると、とても上手にひっくり返して大喜びしていました。私が働く小学校で、1日小学生体験もしました。ちょうど運動会前だったのですが、フランスにはそのような学校行事がないようで、1年生の子ども達がダンスをしたり、玉入れをする様子をととても珍しそうに見ていました。玉入れのかごを持つ役をしてもらったのですが、子ども達の投げる玉がたくさん体に当たり、目を丸くして驚いていました。給食を一緒に食べたり、そうじをしたり、ひらがなの学習をしたりする中で、1年生の子ども達とすっかりうちとけ、子ども達に大人気でしたが、あまりにもみんなが取り囲むので「疲れました」と本音をもらっていました。子ども達が毎日自分たちでそうじをすることや、6年生が1年生の給食やそうじ等のお手伝いをする姿に1番感心したと教えてくれました。

